No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
1	焔						原民喜						東京印刷	東京	1935.03.29				無		1100694399
2	三田文学		昭和13年9月 号				原民喜						三田文学 会	東京	1938.09.01	192	22	無	無	原民喜著「招魂祭」	1397122423
3	三田文学		昭和13年11 月号				原民喜						三田文学 会	東京	1938.11.01	286	22	無	無	原民喜著「夢の器」(p.216)	1100744834
4	三田文学		昭和19年2月 号				原民喜						三田文学 会	東京	1944.02.01	41	21	無	無	原民喜著「弟へ」	1302161752
5	三田文学		昭和21年3月 号				原民喜						三田文学 会	東京	1946.03.01	48	21	無	無	原民喜著「忘れがたみ」(p.40)	1392101487
6	近代文学		昭和21年4月 号				原民喜						近代文学 社	東京	1946.04.15	82	21	無	無	原民喜著「雑音帳」	1398107791
7	文明		昭和21年9月 号				原民喜						文明社	東京	1946.09.01	79	21	無	無	原民喜著「冬日記」	1398113103
8	三田文学		昭和21年10 月·11月合併 号				原民喜						三田文学 会	東京	1946.11.01	64	21	無	無	原民喜著「ある時刻」	1397165118
9	近代文学		昭和21年11· 12月合併号				原民喜						八雲書店	東京	1946.12.01	111	21	無	無	本文中、赤線などの書き込みあり〇原 民喜著「猿」(p.46)	1397089564
10	近代文学		昭和21年11· 12月合併号				原民喜						八雲書店	東京	1946.12.01	111	21	無	無	原民喜著「猿」	1398107805
11	高原		昭和22年3月 号(季刊)				原民喜 評•著						鳳文書林	東京	1947.03.15	198	21	無	無	原民喜作「吾亦紅」(p.175)〇橋本福夫 著「同人雑記」(p.193)で原民喜に関す る記述あり	1395099192
12	四季		ш				原民喜						角川書店	東京	1947.04.20	129	22	無	無	原民喜著「秋日記」	1397089553
13	三田文学		昭和22年12 月号				原民喜						能楽書林	東京	1947.12.01	64	21	無	無	原民喜による「編集後記」記述あり	1300161000
14	高原		昭和22年12 月号(季刊)				原民喜						鳳文書林	東京	1947.12.20	128	21	無	無	原民喜著「雲の裂け目」	1396029585
15	高原		昭和22年12 月号(季刊)				原民喜						鳳文書林	東京	1947.12.20	128	21	無	無	原民喜著「雲の裂け目」	1397120915
16	晩夏	詩	昭和23年5月 号(季刊)				原民喜						足利書院	神奈川	1948.05.10	114	21	無	無	p.17書き込みあり〇原民喜著「はつ夏」	1396029596
17	晩夏	詩	昭和23年5月 号(季刊)				原民喜						足利書院	神奈川	1948.05.10	114	21	無	無	原民喜著「はつ夏」	1397096793
18	創作代表選集	昭和二十二年度版	第1巻				原民喜	日文芸協 編					大日本雄 弁会講談 社	東京	1948.07.30	322	19	無	無	原民喜著「夏の花」(p.175)〇表紙カ バー破れあり	1392085451
19	近代文学		昭和23年9月 号				原民喜						近代文学 社	東京	1948.09.01	64	21	無	無	特集「我々は戦争をかく見る」より原民 喜著「戦争について」(p.23)	1392085587
20	個性		昭和23年12 月号				原民喜						思索社	東京	1948.12.01	64	21	無	無	原民喜著「災厄の日」(p.37)〇背表紙 破れあり	1300169525
21	群像		昭和24年1月 号				原民喜						大日本雄 弁会講談 社	東京	1949.01.01	128	21	無	無	原民喜著「魔のひととき」(p.22)	1392085543

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
22	群像		昭和24年新年 号				原民喜						講談社	東京	1949.01.01	128			無	表紙に書き込みあり〇表紙・背表紙破れあり〇原民喜著「魔のひととき」	1398107816
23	三田文学		昭和24年1月 号				原民喜 著•評	佐藤 春夫					三田文学 会	東京	1949.01.01	64	21	無	無	第1回水上瀧太郎賞 小説「夏の花」より原民喜著「略歴と感想」◇佐藤春夫著「原民喜君を推す」	1302161774
24	夏の花			ざくろ文庫 5			原民喜						能楽書林	東京	1949.02.20	214	19	無	有		1100703842
25	群像		昭和24年4月 特集号				原民喜						講談社	東京	1949.04.01	96	21	無	無	原民喜著「死と愛と孤独」(p.31)	1398109966
26	近代文学		昭和24年5·6 月号				原民喜						近代文学 社	東京	1949.06.01	79	21	無	無	原民喜著「美しく苦しき夏」(p.47)	1392085576
27	近代文学		昭和24年5·6 月号				原民喜						近代文学 社	東京	1949.06.01	79	21	無	無	原民喜著「美しく苦しき夏」	1398100576
28	個性		昭和24年6月 号				原民喜						思索社	東京	1949.06.01	96	21	無	無	原民喜著「火の唇」	1396049444
29	文潮	小説季刊	昭和24年7月 号(季刊)				原民喜						文潮社	東京	1949.07.10	186	21	無	無	原民喜著「二つの死」○最終ページ破れあり	1302169794
30	近代文学		昭和24年10 月号				原民喜						近代文学 社	東京	1949.10.01	96	21	無	無	原民喜著「長崎の鐘」(p.63)、「外食食堂のうた」(p.71)	1392085565
31	近代文学		昭和24年12 月号				原民喜						近代文学 社	東京	1949.12.01	80	21	無	無	「作品月評」より原民喜著「『冬の旅』と 『印度リンゴ』」(p.47)	1392085554
32	近代文学		昭和25年4月 号				原民喜						近代文学 社	東京	1950.04.01	112	21	無	無	原民喜著「胸の疼き」(p.32)	1392101476
33	近代文学		昭和25年4月 号				原民喜						近代文学 社	東京	1950.04.01	112	21	無	無	p.27~31書き込みあり○原民喜著「胸 の疼き」(p.32)	1398100587
34	人間		昭和25年6月 号				原民喜						目黒書店	東京	1950.06.01	182	21	無	無	原民喜著「檀一雄『リツ子・その死』」 (p.120)〇背表紙上部分破れあり	1394109171
35	詩学		昭和25年7月 号				原民喜						岩谷書店	東京	1950.07.30	128	21	無	無	p.39~49書き込みあり○原民喜著「原 爆小景」	1397106258
36	群像		昭和25年11 月号				原民喜	小山 内薫					講談社	東京	1950.11.01	184	21	無	無	原民喜著「火の子供」〇小山内薫著 「物故派直言(Ⅱ)続・新劇復興の為に - Aの独白」	1398107827
37	歴程		昭和26年3月 号				原民喜						歴程社	東京	1951.03.01	64	17	無	無	原民喜著「風景」(p.23)	1399140319
38	現代詩代表選集 1951		2				原民喜	日本 文芸 家協 会 編					小山書店	東京	1951.03.30	280	20	有	無	箱破れあり○原民喜著「燃エガラ」「原 爆小景」「魔のひととき」	1397105637
39	三田文学		昭和26年6月 号				原民喜評	山本 健吉 編	佐々 木基 一 編•著	丸岡明	佐藤春夫	埴谷 雄高 他	酣燈社	東京	1951.06.01	128	21	無	無	山本健吉・佐々木基一編「原民喜略年譜」(p.51)〇丸岡明著「原民喜の死」 (p.52)〇佐々木基一著「原民喜断想」 (p.54)〇佐棒春夫著「三月十三日夜ノ事」(p.54)〇長光太著「青い針裸身の」 (p.56)〇埴谷雄高著「鎮魂歌のころ」 (p.58)〇原守夫著「民喜に」(p.60)〇 岩崎良三著「牡蠣」(p.61)〇本多秋五 著「火焔の子」(p.62)	1395151377

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
40	三田文学		昭和26年6月 号				原民喜評	山本 健吉 編	佐々 木基 一 編•著	丸岡明	佐藤春夫	長光 太 他	酣燈社	東京	1951.06.01	128				山本健吉・佐々木基一編「原民喜略年譜」(p.51)〇丸岡明著「原民喜の死」(p.52)〇佐々木基一著「原民喜断想」(p.54)〇佐藤春夫著「三月十三日夜ノ事」(p.54)〇長光太著「青い針裸身の」(p.56)〇埴谷雄高著「鎮魂歌のころ」(p.58)〇原守夫著「民喜に」(p.60)〇岩崎良三著「牡蠣」(p.61)〇本多秋五著「火焔の子」(p.62)	1399159528
41	天邪鬼		昭和26年7月 号				原民喜 評•著	梶山 季之 編·著	佐々木基一		熊平武二		天邪鬼編 集室	広島	1951.07.01	111	22	無	無	佐々木基一著「死を生きた原民喜」 (p.1) 〇丸岡明著「孤独だった人」(p.4) 〇熊平武二著「原民喜との中学時代」 (p.8) 〇梶山季之著「碑銘」(p.11) 以上 4著者、それぞれ原民喜評あり〇原民 喜著「若き友へ」(p.14)	1367002102
42	天邪鬼		昭和26年7月 号				原民喜 評•著	梶山 季之 編·著	佐々木基一		熊平武二		天邪鬼編 集室	広島	1951.07.01	111	22	無	無	佐々木基一著「死を生きた原民喜」 (p.1) 〇丸岡明著「孤独だった人」(p.4) 〇熊平武二著「原民喜との中学時代」 (p.8) 〇梶山季之著「碑銘」(p.11) 以上 4著者、それぞれ原民喜評あり〇原民 喜著「若き友へ」(p.14)	1302280677
43	天邪鬼		昭和26年7月 号				梶山季 之 編•著	原民 喜 評·著	佐々木基一		熊平武二		天邪鬼編 集室	広島	1951.07.01	111	22	無	無	佐々木基一著「死を生きた原民喜」 (p.1) 〇丸岡明著「孤独だった人」(p.4) 〇熊平武二著「原民喜との中学時代」 (p.8) 〇梶山季之著「碑銘」(p.11) 以上 4著者、それぞれ原民喜評あり〇原民 喜著「若き友へ」(p.14) 〇背表紙破れ あり	1302280666
44	三田文学		昭和26年7月 号				原民喜 評•著	山本 健吉	藤島宇内				酣燈社	東京	1951.07.01	128	21	無	無	山本健吉著「詩人の死の意味するもの - 原民喜の死について - J(p.44)〇藤 島宇内著「悲歌」の中に原民喜作品あ り(p.52~55)〇原民喜作「永遠のみど りJ(p.78)	1300160984
45	凝視						原民喜						凝視発行 所	東京	1951.07.15	24	22	無	無	原民喜著「なぜ怖いか(遺稿)」(p.5)	1100752891
46	原民喜詩集						原民喜						細川書店	東京	1951.07.31	104	20	有	無		1100694403
47	近代文学		昭和26年8月 号				原民喜 評·著	洋子	山本 健吉 編·著	_	丸岡明	栗林種一他	近代文学 社	東京	1951.08.01	140	21	無	無	表紙写真・原民喜〇原民喜遺作詩選「屋根の上」「ペンギン鳥の歌」「蟻」 「海」(p.58)〇山本健吉・佐々木基一編「原民喜略年譜」(p.64)〇「原民喜追悼文集」より丸岡明著「原さん居るか」(p.67)◇栗林種一著「原民喜を悼む」(p.69)◇大田洋子著「原民喜の死について」他、多数著	1399159539
48	文芸		昭和26年10 月号				阿川弘 之	三好 達治 著	原民喜 評				河出書房	東京	1951.10.01	134	21	無	無	表紙破れあり〇阿川弘之著「こけし」 (p.75~)〇三好達治著「原民喜詩集を 読む」(p.94)	1394133163

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
49	文芸		昭和26年10月 号				阿川弘 之	三好 達治 著	原民 喜 評				河出書房	東京	1951.10.01	134	21	無	無	阿川弘之著「こけし」(p.75~)○三好達 治著「原民喜詩集を読む」(p.94)	1301167814
50	三田文学		昭和26年11 月号				原民喜 評	佐藤 春夫 著					酣燈社	東京	1951.11.01	128	21	無	無	「番茶の後」より佐藤春夫著「原民喜詩碑の記」(p.126)	1300160995
51	文学界		昭和26年12 月号				原民喜 評	中西 修治 著					文芸春秋 新社	東京	1951.12.01	180	21	無	無	中西修治著「今年の文壇の十大事件」 より「原民喜 鉄路に散ること」(p.147)	1392085532
52	三田文学		昭和27年1月 号				原民喜 評	佐藤 春夫 著					酣燈社	東京	1952.01.01	128	21	無	無	佐藤春夫著「広島日記」に原民喜詩碑 除幕式の文章あり(p.60)	1398121816
53	創作代表選集	昭和二十六 年後期	第9巻				原民喜	日本文字協会 編					大日本雄 弁会講談 社	東京	1952.04.30	442	19	無	無	原民喜著「永遠のみどり」(p.135)〇表 紙カバー破れあり	1392085440
54	創作代表選集	昭和二十六 年後期	第9巻				原民喜	日本 文法 家協 編					大日本雄 弁会講談 社	東京	1952.04.30	442	19	無	無	原民喜著「永遠のみどり」(p.135)〇表 紙カバー破れあり	1394007787
55	文芸		昭和27年10 月号				原民喜						河出書房	東京	1952.10.01	102	21	無	無	原民喜著「心願の国」(p.68)	1394068498
56	原民喜詩集						原民喜						細川書店	東京	1952.10.31	104	19	無	無		1399075404
57	原民喜作品集		第1巻		初版		原民喜						角川書店	東京	1953.03.10	328	19	無	無		1388149646
58	原民喜作品集		第2巻		初版		原民喜						角川書店	東京	1953.03.10	375	19	無	無		1388149657
59	近代文学		昭和28年6月 号				原民喜 評•著	寺田 透	梅崎 春生	谷田昌平			近代文学 社	東京	1953.06.01	96	21	無	無	原民喜作「もぐらとコスモス」(p.36)「誕生日」(p.38)〇〈原民喜作品集について〉より寺田透著「原民喜のこと」(p.82)◇梅崎春生著「その表情」(p.86)◇谷田昌平著「忘却への抵抗」(p.87)	1399159492
60	リアリズムの探 求					第1 刷	原民喜評	佐々 木基 一					未来社	東京	1953.07.15	286	20	有	有	佐々木基一著「原爆と作家の自殺」の 項で、原民喜の自殺に関する記述あり	1394040449
61	夏の花			角川文庫	初版		原民喜						角川書店	東京	1954.08.15	98	15	無	無		1392151079
62	昭和詩集			昭和文学 全集 第4 7巻	初版		黒田三郎	大木 惇夫		原民	高光郎著代 者表		角川書店	東京	1954.10.30	382	22	有	有	黒田三郎著「小さな椅子」「そのとき」 「僕はまるでちがって」他〇大木惇夫著「風・光・木の葉」「青梅哀吟」「乗合自動車にて」他〇峠三吉著「假繃帯所にて」「ちいさい子」〇原民喜著「庭」「朝の歌」「死について」他	1392160082

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
63	日本近代文学	近代日本の 社会機構と 文学				第1 刷	原民喜 評	小田 切秀 雄					青木書店	東京	1955.06.15	347				小田切秀雄著「原・水爆と日本文学」の 章で原民喜に関する記述あり (p.340,343,345,346)	1394026162
64	現代詩		昭和30年8月 号				原民喜 評	佐々 木基 一	峠三 吉 評	且原 純夫			百合出版	東京	1955.08.01	72	21	無	無	佐々木基一著「原民喜の詩について」 (p.20)〇且原純夫著「峠三吉について」 (p.22)	1394068362
65	文学界		昭和30年9月 号				評	山本 健吉					文芸春秋 新社	東京	1955.09.01	180	21	無	無	山本健吉著「幻の花を追う人 - 原民喜 の生きた道 - 」(p.50)	1392085521
66	贋きりすと			角川小説 新書			原民喜 評	丸岡 明 著					角川書店	東京	1956.06.30	177	18	無	無	あとがきに原民喜について少々記述あ り	1399159517
67	原民喜詩集			青木文庫	初版		原民喜						青木書店	東京	1956.08.01	166	16	無	有		1396075106
68	文芸		昭和31年8月 増刊号				原民喜						河出書房	東京	1956.08.05	428	21	無	無	原民喜著「夏の花」	1397120904
69	講座現代詩	詩の方法	第1巻				黒田三郎	吉 評	原民 喜 評	岡本 潤			飯塚書店	東京	1956.11.15	193	18	有	無	黒田三郎著「内部と外部の世界」〇岡本潤著「現代詩の効用」内、峠三吉評(p.81~)、原民喜評(p.83~)あり	1396132180
70	孤児なる芸術			新世代選 書			原民喜 評	健吉					現代文芸 社	東京	1956.11.15	226	18	無	無		1302163237
71	鞭と独楽					第1 刷	原民喜 評	埴谷 雄高					未来社	東京	1957.06.15	350	19	有	無	(p.333)	1398120767
72	昭和小説集		3	現代日本 文学全集 88			原民喜	阿川 弘之	大田 洋子				筑摩書房	東京	1958.08.20	428	23	有	無	小冊子あり〇原民喜著「夏の花」〇阿 川弘之著「夜の波音」〇大田洋子著 「残醜点々」	1397122445
73	廣島	詩集					峠三吉	原民 喜					書肆季節 社	広島	1959.08.01	67	22	無	無	峠三吉著「眼」(p.9)○原民喜著「ギラギラノ破片ヤ」、「水ヲ下サイ」(p.8)	1302160382
74	詩的なるもの					第1 刷	原民喜評	寺田 透					現代思潮 社	東京	1960.10.01	420	20	有	無	寺田透著「原民喜」(p.238)	1399159506
75	詩人会議		昭和38年8月 号				原民喜評	峠三 吉 評			村田正夫		詩人会議グループ	東京	1963.08.01	80	21	無	無	田村正也著「現代のガリヴァ・原民喜論」〇増岡敏和著「怒りの質の変革 - 峠三吉の詩をめぐって」〇村田正夫著 「原民喜と峠三吉」〇p.59~67書き込みあり	1398109977
76	現代詩		昭和38年11 月号				原民喜 評	長田 弘					飯塚書店	東京	1963.11.01	102	21	無	無	長田弘著「死と悶絶 - 戦後の詩と行為 (五) - 」原民喜評	1396089262
77	新潮		昭和39年7月 号				原民喜 評	遠藤 周作					新潮社	東京	1964.07.01	260	21	無	無	遠藤周作著「原民喜」	1396131628
78	原民喜全集		第2巻		初版		原民喜						芳賀書店	東京	1965.08.15	639	24	有	無	小冊子あり	1389061923
79	原子爆弾投下さる	昭和戦争文 学全集 1 3					阿川弘 之	原民 喜		大田 洋子			集英社	東京	1965.08.30	430	19	有	無	阿川弘之著「年年歳歳」「八月六日」 「解説」〇原民喜著「夏の花」〇峠三吉 著「原爆詩集抄」〇大田洋子著「人間 襤褸」〇小冊子あり	1301167607
80	原民喜全集		第1巻		初版		原民喜						芳賀書店	東京	1965.09.30	641	24	有	無	小冊子あり	1389061912

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
81	現代の詩	新しい詩へ の招待		高校生新 書 34	第1 版		黒田三 郎 著・評	原民 喜	峠三 吉	小海 永二			三一書房	東京	1965.11.13	240			無	黒田三郎著「明日」(p.112)〇小海永二 氏による「明日」に対する黒田評あり〇 原民喜著「燃エガラ」(p.92)〇峠三吉 著「八月六日」(p.93)	1397105534
82	田中英光全集		11		第1 版		原民喜	田中 英光 著·評					芳賀書店	東京	1965.12.20	478	20	有	無	p.451,452赤線の書き込みあり〇小冊 子あり〇原民喜著「英光のこと」(小冊 子p.7)	1399150839
83	原民喜全集		第1巻		初版		原民喜						芳賀書店	東京	1966.02.15	398	22	有	有		1388067085
84	原民喜全集		第2巻		初版		原民喜						芳賀書店	東京	1966.02.15	409	22	有	有		1388067096
85	原民喜全集		第3巻		初版		原民喜						芳賀書店	東京	1966.02.15	405	22	有	有		1388067100
86	日本現代文学全 集	織田作之 助・田中英 光・原民喜 集	95				原民喜 評•著	佐々 木基 一	平野謙				講談社	東京	1966.07.19	414	22	!有	無	原民喜集(p.261~381)〇平野謙著「作品解説・原民喜」(p.386~387)〇佐々木基一著「原民喜入門」(p.392~394)〇小冊子あり〇見開きのページが上下逆になっている	1399150840
87	週刊朝日		昭和43年2月 9日号				原民喜 評	遠藤 周作					朝日新聞 社	東京	1968.02.09	122	26	無	無	遠藤周作著「周作口談(原民喜氏の 巻)」(p.98)	1300161001
88	全集・現代文学 の発見	証言としての文学	第10巻			第1 刷	原民喜 著	大岡 昇平 著者 代表	八木 岡英 治編				学芸書林	東京	1968.06.10	530	21	有	無	原民喜著「夏の花」(p.41)	1398121805
89	国文学 解釈と 教材の研究		昭和44年2月 号				大田洋子 評		原民 喜 評				学燈社	東京	1969.02.20	222	21	無	無	「戦後と現代の文学五○項」大田洋子、 峠三吉、原民喜に関する記述あり (p.110)	1399142322
90	文人俳句歳時記						小山内薫	鈴木重吉	原民喜	畑耕一	石塚友編		生活文化 社	東京	1969.04.25	356	16	有	無	小山内薫著「春寒し」(p.27)「春風」 (p.50)「雛」(p.61)「椎の実」(p.229)「山茶花」(p.301)「手毬」(p.318)〇鈴木三重吉著「春の夜」(p.34)「雪解」(p.51)「藻刈舟」(p.131)「虞美人草」(p.161)「秋の日」(p.190)「炬燵」(p.278)〇原民喜著「若楓」(p.149)〇畑耕一著「二月」(p.26)「接木」(p.56)「しゃぼん玉」(p.57)「桜餅」(p.59)「雛」(p.62)「鶯」(p.66)他、あと29句あり	1395151687
91	原民喜全集	夏の花・ 焔・死と夢	第1巻		新装 版		原民喜						芳賀書店	東京	1969.09.15	423	21	無	無	小冊子あり	1390113420
92	原民喜全集	原爆以後・ 美しき死の 岸に	第2巻		新装 版		原民喜						芳賀書店	東京	1969.09.25	427	21	無	無	小冊子あり	1390113431
93	原民喜全集	夢の器・原 爆小景	第3巻		新装 版		原民喜						芳賀書店	東京	1969.10.05	436	21	無	無	小冊子あり	1390113442
94	〈八月六日〉を描く	作品集			初版		大田洋 子 著•評	原民 喜 著•評	佐々 木基 一 著				文化評論 出版	広島	1970.06.20	366	19	無	無	大田洋子著「半人間」〇原民喜著「夏 の花」〇佐々木基一著「原民喜と大田 洋子さんのこと」	1393124906

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
95	夏の花						原民喜						晶文社	東京	1970.07.31	128			有		1393090016
96	思想の科学		昭和46年1月 号				原民喜 評	白鳥 邦夫	黒田 三郎 評	吉川 由紀 雄			思想の科 学社	東京	1971.01.01	120	21	無	無	白鳥邦夫著「原民喜論 - 雲雀と緑の墓標 - 」〇吉川由紀雄著「『荒地』の詩人たち - 黒田三郎を中心に - 」	1396025879
97	愛の詩集					第2 刷	黒田三郎 編	原民喜					雪華社	東京	1971.02.15	240	18	無	無	原民喜著「コレガ人間ナノデス」	1395033268
98	日本の詩歌	現代詩集	27		4版		黒田三郎	原民 喜	伊藤信吉編	伊藤整編	井上靖編	山本 健吉 編	中央公論 社	東京	1971.08.06	424	19	有	無	黒田三郎著「もはやそれ以上」「秋の日の午後三時」「ビヤホールで」「ある日ある時」〇原民喜著「コレガ人間ナノデス」「火ノナカデ電柱ハ」「ギラギラノ破片ヤ」「日ノ暮レチカク」「真夏ノ夜ノ河原ノミズガ」「碑銘」	1397105604
99	戦争文学全集		第3巻				原民喜						毎日新聞 社	東京	1971.12.05	366	20	無	無	原民喜著「夏の花」	
100	ぐうたら交友録					第1 刷	原民喜 評	阿川 弘之 評	遠藤 周作				講談社	東京	1973.01.20	228	18	無	有	遠藤周作著「原民喜氏の巻」(p.81)「阿 川弘之氏の巻」(p.155)	1301167652
101	現代の黄昏	ニヒリズム の彼方に 唐川富夫評 論集				初刷	原民喜 評	唐川 富夫					五月書房	東京	1973.05.01	182	21	有	有	唐川富夫著「原民喜論」	1302165974
102	原爆文学史						原民喜 評	長岡 弘芳					風媒社	名古屋	1973.06.25	276	20	無	無	長岡弘芳著「原爆文学通史」より「原民 喜の作品と作品の生涯」(p.10)、「原爆 詩歌史略説」より「原民喜の俳句と詩作 品」(p.93)、「原民喜の遺書」(p.209)	1302165457
103	夏の花					8刷	原民喜						晶文社	東京	1974.09.30	128	23	有	有	帯破れあり	1392052079
104	春暖遅々	原健忠遺稿 集					原民喜評	原健 忠	原千枝 編				同学社	東京	1975.04.05	314	19	有	無	原健忠著「追想に寄せて - 原民喜さんのこと - 」(p.36)	1302161785
105	安芸文学		昭和52年2月 号				原民喜評	文沢 隆一					安芸文学 同人会	広島	1977.02.20	112	21	無	無	☆辺咚―芸[☆尚歴成()『百の#』	1302280390
106	原民喜全集	定本	第1巻				原民喜						青土社	東京	1978.08.01	733	24	有	無	小冊子あり	1100694827
107	原民喜全集	定本	第2巻				原民喜						青土社	東京	1978.09.20	686	24	有	無	小冊子あり	1100694838
108	原民喜全集	定本	第3巻				原民喜						青土社	東京	1978.11.30	412	24	有	有	帯破れあり〇小冊子あり	1100694849
109	原民喜全集	定本	別巻				原民喜 評	寛子	大田 洋子	梶山 季之			青土社	東京	1979.03.13	432	24	有	無	竹西寛子著「広島が言わせる言葉」〇 大田洋子著「原民喜の死について」〇 梶山季之著「『天邪鬼』のころ」以上3著 者、それぞれ原民喜評あり	1100694850
110	現代短編名作選		1	講談社文 庫		第1 刷	原民喜	日本文法 家協会 編	i				講談社	東京	1979.11.15	423	15	無	有	原民喜著「夏の花」(p.254)	1302225353

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
111	鎮魂	小説 阿佐 谷六丁目				第1 刷	原民喜 評	佐々 木基 一					講談社	東京	1980.05.15	214			有	佐々木基一著「冠婚葬祭」に原民喜の 葬儀についての記事あり(p.35)	1395050375
112	一つの運命。原 民喜論					第1 刷	原民喜 評	川西 政明					講談社	東京	1980.07.30	174	20	無	有		1392041455
113	広島の詩人たち			新日本新 書 134		第4 刷	峠三吉 評	原民 喜 評	正田 篠枝 評	増岡敏和			新日本出 版社	東京	1982.07.10	220	18	無	無	「序章」(p.5)、「あとがき」(p.212) 峠三吉、原民喜に関する記述あり〇「庶民のこころざし」(p.173) 正田篠枝に関する記述あり	1302280057
114	文学教材指導法 の研究						原民喜 評	秀雄					渓水社	広島	1983.03.25	277	23	有	無	萬屋秀雄著「Ⅲ 象徴性・虚構性の指導 - 原民喜『夏の花』 - 」(p.30)	1389080674
115	夜の牡蠣		初版				原民喜 評	窪田 般彌 著					小沢書店	東京	1983.06.20	185	21	有	無	窪田般彌著「真夏日に - 原民喜」 (p.57) 〇カバー上部分破れあり	1301162484
116	原爆とことば	原民喜から 林京子まで			第1 版	第1 刷	大田洋子 評	喜 評	黒古 一夫				三一書房	東京	1983.07.15	207	20	無	無	黒古一夫著「大田洋子論」(p.27~)、 「記録者—大田洋子」(p.121~)、「表 現者—原民喜」(p.131~)	1301160769
117	原民喜ノート					第1 刷	原民喜 評	仲程 昌徳					勁草書房	東京	1983.08.06	268	20	無	有		1390007660
118	昭和文学交友記			新潮選書			原民喜評	佐々木基一	梶山 季之 評	峠三 吉 評			新潮社	東京	1983.12.20	273	20	無	有	佐々木基一著「原民喜と姉の結婚」 (p.28)「原民喜の原爆小説」(p.111) 「原民喜の上京」(p.126)「さまざまな 死」(p.189)「梶山季之のこと」(p.162) この中に峠三吉に関する記述もあり	1301167504
119	戦後の先行者た ち	同時代追悼 文集			初版	刷	原民喜 評	雄高					影書房	東京	1984.04.28	309	20	無	有	埴谷雄高著「弔詞」(p.10)「『鎮魂歌』の ころ」(p.12)「『びいどろ学士』」(p.15) 「原民喜の回想」(p.18)	1399152886
120	原民喜	詩人の死			新装 版	第1 刷	原民喜 評	小海 永二					国文社	東京	1984.05.25	181	20	無	無		1392137323
121	ポケット 日本の 名詩	青春のアン ソロジー			初版	第3 刷	黒田三郎	原民 喜	山本 太郎 編				平凡社	東京	1987.04.15	399	19	無	無	黒田三郎著「秋の日の午後三時」「ビヤホールで」(p.210)〇原民喜著「焼ケタ樹木ハ」(p.146)	1397105578
122	高校生のための 文章読本				初版	第7 刷	原民喜						筑摩書房	東京	1988.02.20	214	22	無	有	原民喜著「鎮魂歌」(p.8)	1300161022
123	嘆きよ、僕をつら ぬけ	原民喜私論			初版		原民喜 評	小澤 美智 恵					白の森社	千葉	1988.05.20	182	21	無	無		1398100299
124	広島県文化百選		⑥作品と風土編				大田洋子 評	梶山 季之 評	近藤 芳美 評	喜	弘之	細田 民樹 評	中国新聞社	広島	1989.03.30	217	17	無	無	文化マップ付き〇大田洋子評「屍の街」 〇梶山季之評「実験都市」〇近藤芳美 評「青春の碑」〇原民喜評「夏の花」〇 阿川弘之評「春の城」〇細田民樹評 「広島悲歌」	1302066066
125	夏の花	小説集		岩波文庫		第3 刷	原民喜						岩波書店	東京	1989.09.20	214	15	無	無		1390001468

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
126	広島の文学						鈴木三重吉評	岩崎文人	大木 惇夫 評	大田 洋子 評	原民 喜 評	近莠 機美 他評	渓水社	広島	1991.10.15					「広島・能美島・加計」鈴木三重吉評 (p.11~20)○「広島」大木惇夫評(p.45~54)○「広島・江田島」大田洋子評 (p.65~72)○「広島」原民喜評(p.79~86)○「広島」近藤芳美評(p.93~98)○「広島」峠三吉評(p.107~114)○「広島・宮島」竹西寛子評(p.125~132)○「西条・広島」大庭みな子評(p.133~138)	1391103040
127	夏の花			集英社文 庫		第2 刷	原民喜						集英社	東京	1993.06.05	186	16	無	有		1393050955
128	ふるさと文学館	広島	第40巻		初版		大木惇 夫	磯英責編	原民喜	大田洋子	梶山季之	細田 民樹 他	ぎょうせい	東京	1994.02.15	657	23	有	無	大木惇夫著「ふるさと」「江波の浜辺の」「あすの日も」「流離抄」「白市の岩つつじ」〇鈴木三重吉著「千鳥」〇細田民樹著「可部舟」〇原民喜著「壊滅の序曲」「廃墟から」「燃エガラ」「水ヲ下サイ」「夏の花」〇阿川弘之著「八月六日」〇梶山季之著「実験都市」〇大田洋子著「屍の街」「『屍の街』下」〇峠三吉「序」「八月六日」〇発注伝票、小冊子あり	1302068873
129	ふるさと文学館	広島	第40巻		初版		梶山季之	磯英貴編集	原民喜	大田洋子	大木惇夫	細田 民樹 他	ぎょうせい	東京	1994.02.15	657	23	有	有	大木惇夫著「ふるさと」「江波の浜辺の」「あすの日も」「流離抄」「白市の岩つつじ」〇鈴木三重吉著「千鳥」〇細田民樹著「可部舟」〇原民喜著「壊滅の序曲」「廃墟から」「燃エガラ」「水ヲ下サイ」「夏の花」〇阿川弘之著「八月六日」〇梶山季之著「実験都市」〇大田洋子著「屍の街」「『屍の街』下」〇峠三吉「序」「八月六日」〇小冊子あり	
130	ノー・モア・ヒロ シマ	50年後の 空洞と重さ				第1 刷	原民喜	小倉 豊文	重藤文夫	谷本清	中井正文	江畑 郁恵 他	風濤社	東京	1994.08.06	190	19	無	有	「体験者と作家の現地座談会」(p.57) ←〈出席者〉重藤文夫、谷本清、中井正 文、江畑郁恵、伊藤寿美子、後藤陽 一、小倉豊文、原民喜、眞杉静枝、阿 部知二、石川達三、芹澤光治良	1394063091
131	赤旗	日曜版	平成6年9月4 日号				原民喜						日本共産 党中央委 員会	東京	1994.09.04	20	55	無	無	「文学散歩」のコーナーより、原民喜『夏 の花』(18面)	
132	原民喜詩集			日本現代 詩文庫 1 00	初版		原民喜						土曜美術 社出版販 売	東京	1994.12.10	158	19	無	有		1394130702
133	WRITING GR OUND ZERO	Japanese Literature and the Atomic B omb					大田洋 子	原民 喜					The University of Chicago Press	アメ リカ	1995 .	487	24	無	無	「Ôta Yôko and the Place of the Narrator」(p.199) ○ 「Hara Tamiki and the Documentary Fallacy」(p.125)	1395089465
134	ガリバー旅行記			講談社文 芸文庫		第1 刷	原民喜						講談社	東京	1995.06.10	255	16	無	有		1395057682

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
135	占領下の広島	反核・被爆 者運動草創 期ものがた り					峠三吉 評	細田民樹評	畑耕 — 評		大田洋子評	正田篠枝評	日曜舎	埼玉	1995.07.01	280				増岡敏和著「廃墟の中からうたごえ(敗戦直後の文化運動)」――――――――――――――――――――――――――――――――――――	1302169657
136	原民喜戦後全小 説		上	講談社文 芸文庫		第1 刷	原民喜						講談社	東京	1995.07.10	331	16	無	有	帯破れあり	1395071280
137	原民喜戦後全小 説		下	講談社文 芸文庫		第1 刷	原民喜						講談社	東京	1995.08.10	353	16	無	有		1300014395
138	臨終の言葉	時代を生き た258人 最期のメッ セージ				第1 刷	原民喜	梶山 季之	主婦 の友 社 編				主婦の友 社	東京	1996.03.20	279	18	無	有	原民喜著「自分は雲雀になって空高く舞いあがってゆく」(p.216)〇梶山季之著「どこをさまようか、さすらいの旅に…」(p.74)	1396006900
139	広島の文学				増補版		鈴木三 重吉 評	岩崎文人	大木 惇夫 評	洋子	原民喜評	峠吉 他、 評	渓水社	広島	1996.03.25	159	18	無	無	「広島・能美島・加計」鈴木三重吉評 (p.11~20)〇「広島」大木惇夫評(p.45~54)〇「広島・江田島」大田洋子評 (p.65~72)〇「広島」原民喜評(p.79~86)〇「広島」近藤芳美評(p.93~98)〇「広島」峠三吉評(p.107~114)〇「広島・宮島」竹西寛子評(p.125~132)〇「西条・広島」大庭みな子評(p.133~138)	1302062095
140	紙の中の戦争			同時代ラ イブラリー		刷	原民喜 評	開高 健					岩波書店	東京	1996.08.12	302	16	無	有	開高健著「原民喜『夏の花』の場合」	1396071191
141	なつかしき人々	こころの風 景	1		初版	刷	評	遠藤 周作					小学館	東京	1996.10.10	206	18	無	有	遠藤周作著「ヒバリになった原さん」、 「原さんの詩」共に原民喜評	1396079801
142	詩人であること			同時代ラ イブラリー		第1 刷	原民喜 評	長田 弘					岩波書店	東京	1997.10.15	327	17	無	有	長田弘著「原民喜のガリヴァ一旅行記」 (p.145)	1399037389
143	戦争を生きた詩 人たち		第1巻				黒田三郎 評	原民 喜 評	斎藤 庸一				沖積舎	東京	1997.12.01	238	20	無	有	斎藤庸一著「黒い大きな蝙蝠傘=黒田 三郎」、「ヒロシマの夏の花=原民喜」	1398042111
144	日本〈死〉人名 事典		作家篇			第1 刷	原民喜 評	古井 風烈 子 編					新人物往 来社	東京	1997.12.20	287	20	無	無	「三月十三日 原民喜 - 轢死」(p.68)	1398039780
145	原民喜	作家の自伝 71			初版	第1 刷	原民喜	川津 誠 編・解 説					日本図書センター	東京	1998.04.25	253	22	無	無		1398035753
146	「ヒロシマ」天使 の歌	原民喜の残 像			初版	第1 刷	原民喜 評	蒲山 久夫 著					宝文館出 版	東京	1998.07.30	187	20	無	有	正誤表あり	1398060539

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者	著者	著者 4	著者 5	著者	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
147	〈新しい作品論〉 へ、〈新しい教材 論〉へ	文学研究と 国語教育研 究の交差	4			第1 刷	原民喜 評	田中実編	須貝 千里 編	鷺只 雄	石垣 義昭		右文書院	東京	1999.06.25	234		有	_	原民喜「夏の花」より鷺只雄著「『夏の花』の内と外」(p.92)、石垣義昭著「『夏の花』の教材性 - 広島からヒロシマへ - 」(p.113)	1300050924
	21世紀への伝 言	名言にみる 「日本と世 界」の100 年				第1 刷	鈴木三 重吉 評	一利 著	小山内薫評	原民喜評	峠三 吉 評		文芸春秋	東京	2000.04.10	630	19	無	有	半藤一利著◇「『面白くてためになる』 雑誌『赤い鳥』の創刊」鈴木三重吉評 (p.122)◇「『拘束されない自由な国を』 築地小劇場の開演」小山内薫評 (p.148)◇「『自分のために生きるな』詩 人原民喜の自殺」原民喜評(p.405)◇ 「『へいわをかえせ』原爆ドームの永久 保存」峠三吉評(p.492)	1300071943
149	遠藤周作文学全 集	評論・エッ セイ I	第12巻				原民喜 評	遠藤 周作					新潮社	東京	2000.04.10	431	23	有	有	遠藤周作著「原民喜」(p.332)	1300040862
150	原爆文学展	ヒロシマ・ナ ガサキ 原 民喜から林 京子まで					原民喜	大田 洋子	峠三 吉	正田篠枝	阿川弘之	梶山 季 他	神奈川文 学振興会	横浜	2000.10.07	64	26	無		作家の紹介、本人・原稿写真など掲載あり◇原民喜(p.18)◇大田洋子(p.20) ◇峠三吉(p.22)◇正田篠枝(p.26)◇ 阿川弘之(p.32)◇梶山季之(p.38)◇ 大庭みな子(p.47)◇竹西寛子著「半世紀 - 原爆文学展に」(p.48)	
151	雲雀と少年/峠 三吉論				初版	第1 刷	峠三吉 評	原民 喜 評	寺島 洋一				文芸社	東京	2001.06.15	215	20	無	有	「序にかえて―碑の現在」に、峠三吉 (p.4) 原民喜 (p.15) に関する記述あり 〇「雲雀と少年―原民喜と峠三吉における愛と死―」 (p.125) 〇その他多数峠三吉に関する記述あり	
152	雲雀と少年/峠 三吉論				初版	第1 刷	峠三吉 評	原民 喜 評	寺島 洋一				文芸社	東京	2001.06.15	215	20	無	有	「序にかえて―碑の現在」に、峠三吉 (p.4) 原民喜 (p.15) に関する記述あり 〇「雲雀と少年―原民喜と峠三吉における愛と死―」 (p.125) 〇その他多数峠三吉に関する記述あり	1301023390
153	誄 しのびごと				初版		桂芳久	原民 喜 評					北冬舎	東京	2001.06.25	197	20	無	有	桂芳久著「原民喜さんのこと」	1301032853
154	雲雀		平成14年3月 創刊号				原民喜評	海老根勲編	水島裕雅	渡辺玲子	原時彦		広島花幻 忌の会事 務局	広島	2002.03.13	67	21	無	無	水島裕雅著「原民喜の精神的位置 - 生誕九六年祭記念講演 - 」〇渡辺玲 子著「原民喜における童話の概念」〇 原時彦著「お家流」原民喜について記 述あり〇原民喜作品紹介「雲雀病院」 「潮干狩り」	1302214108
155	雲雀		第2号(平成14 年11月)				原民喜 評·著	海老 根勲 編•著	藤本篤子	天瀬 裕康			広島花幻 忌の会事 務局	広島	2002.11.15	59	21	無	無	特別公開・原爆被災時のノート(写真版と解読)※写真版は原民喜直筆○藤本篤子著「『青空文庫』と原民喜プロジェクト」○天瀬裕康著「原民喜とその作品の病跡学的研究」○原民喜作品紹介「小さな村」他、原民喜詩篇「春望」他○海老根勲著「記者の眼・詩人の魂-『夏の花』の周辺-」原民喜評	1302224260

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	帯	注記	整理番号
156	雲雀		第3号				原民喜 評·著	海老 根勲 編•著	安藤	天瀬裕康	大牟田聡	三	広島花幻 忌の会事 務局	広島	2003.06.01		21			安藤欣賢著「イラク戦争と太田洋子の『魂』」太田洋子評(p.1~2)〇天瀬裕康著「原民喜とその病跡学的研究 第2報・他の序章としての不安な形象ー」(p.9~14)〇大牟田聡著「原民喜一『内なる子供』が死んだ日」(p.28~33)〇海老根勲著「『弱者』が遺した言葉」原民評喜峠三吉評(p.36~40)〇峠三吉著「原爆詩集」(p.41~46)〇原民喜著「原爆小景」(p.47~50)〇別紙(2枚)あり	1303280326
157	永遠の文庫〈解 説〉名作選					刷	赤八古	竹西 寛子 著・評	愼爾	健三	中村真一郎		メタローグ	東京	2003.08.20	301	21	無	有	大江健三郎著(解説)「原民喜『夏の 花・心願の国』」〇竹西寛子著(解説) 「辻邦生『夏の砦』」〇中村真一郎著 (解説)「竹西寛子『往還の記』」	1303057517
158	原民喜	人と文学		日本の作 家100人	初版	第1 刷	原民喜 評	文人					勉誠出版	東京	2003.08.30	221	20	無	無		1303289602
159	図書		平成15年9月 号				竹西寛	原民 喜 評					岩波書店	東京	2003.09.01	96	21	無	無	竹西寛子著「私の『夏の花』」(原民喜 評)	1303288368
160	文学		第23巻				大田洋子 評			小山 内薫 評	阿部知二	尾崎 宏次	不明	不明	不明	713	21	無		「文学」(第7号—第12号)の合冊(19 55年7~12月)〇阿部知二著「原爆と	1399142366
	_																				
	_																				

『広島文学資料目録』(広島市立中央図書館 編・刊 2004年)

No.	書名(資料名)	副書名	巻次等	叢書名	版	刷	著者1	著者 2	著者 3	著者 4	著者 5	著者 6	出版者	出版 地	出版 年月日	ページ 数	大 きさ	箱	注記	整理番号
161	「原民喜 没」	午後は〇〇 おもいっき りテレビ きょうは何 の日					原民喜								1997.03.13		19	$\left/ \right/$	新聞切り抜きコピーあり(TV放映後、一般の方の投稿による原民喜評の記事あり)〇平成9年3月13日日本テレビ「おもいっきりテレビ」にて、原民喜の一生を放映したものをダビングしたビデオテープあり	
162	O周年回顧展」	文学の原 点・ヒロシマ から					原民喜						広島花幻 忌の会	広島	不明	1枚	30	無	乗 パンフレット5部あり	
163	原爆小景(カセットテープ)	原民喜					原民喜 評	浅井 満里 子									11	//	対詩朗読・浅井満里子○原民喜の詩を朗読したカセットテープ○原民喜に関する解説文あり	